公立社会体育施設を耐震化し、 利用者の安全を確保する (長野県安曇野市)

事業者:長野県安墨野市

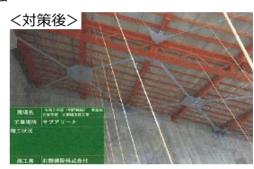
体育館の外観



屋根のブレース補強



耐震補強工事



公立社会体育施設の耐震化対策 対策名: 15

教育·文化等

1-1) 大規模地震に伴う、住宅・建物・不特定多数が集まる施設等の複合的・大規模倒壊による多数の

主たる施策グループ: 死傷者の発生

事業名: 堀金総合体育館耐震化事業

糸魚川一静岡構造線断層帯の地震発生を想定し、堀金総合体育館 ポイント 🖝

を耐震補強

● 災害時に利用者の安全を確保し、避難施設としても活用

地域の概要・課題

安曇野市では、糸魚川一静岡構造線断層帯の地震 が最大規模の被害をもたらすと想定されているなか、指 定避難所となっている体育館の天井部分の耐震性能 が基準を下回っていました。

堀金総合体育館は、平時は市民の健康増進、体力 向上のためのスポーツ施設として、災害時は指定避難 所として利用される施設であり、利用者の安全を確保す るためにも施設の耐震対策が必要でした。

事業の概要

堀金総合体育館において、耐震補強や屋根の落下防 止工事を実施しました。

見込まれる効果

体育館の耐震補強や非構造部材の落下防止工事 を実施することにより、災害時における施設被害を防 止し、利用者の安全を確保しました。

これにより、堀金総合体育館の避難施設や物資の 輸送拠点としての機能強化が図られました。



避難所開設についての説明会の様子